

6月1日(月)から、待ちに待った学校再開です。

新型コロナウイルスは、地球に存在する多くのウイルスの一つです。ウイルスは自分では生きていけないため、人の目や鼻、のどなどの粘膜の細胞に付いて増えていきます。

私たちは、これからも、地球という場所でウイルスと一緒に生活をしなければなりません。

学校は集団の場ですから、新型コロナウイルスを正しく理解し、予防しながら生活し、ウイルスと「うまく向き合う」ことが大切です。

1 新型コロナウイルスとは

新型コロナウイルスは、かぜなどの原因になるコロナウイルスのうち、最近発見されたウイルスです。子どもにとっては一言でいうと「かぜ」です。では、なぜ、世の中は大騒ぎをしているのでしょうか。

2 新型コロナウイルスが大騒ぎされる理由

- 1 うつる、うつす
- 2 治らないことがある
- 3 ワクチンと治療法がない

3 私たちのできること (裏面参照)

- うつらない、うつさないために
- 1 毎日の健康観察
 - 2 手洗いの励行
 - 3 マスクの常時着用(せきエチケット)
 - 4 3密(密閉・密接・密集)の回避
 - 5 適切なコミュニケーション
 - 6 清潔な学習環境
(換気・清掃・教員による消毒)
 - 7 他) 目・鼻・口を触らない

1 ウイルスのサイズは0.1 μ m(1/10000 mm)で、小さく目に見えません。また、新型コロナウイルスの潜伏期間は1~14日とインフルエンザ(1~4日)より長く、無症状でも人にうつす可能性があります。

主な感染経路は、飛沫感染、接触感染で、せきやくしゃみ、手についたウイルスが口の中に入るなどから感染します。

2 多くの子どもは重症化しません。しかし、自分の症状は軽くても大人や持病のある人は治らないことがあります。

3 現在はワクチンも治療薬もないため、開発されるまでは、特にかかる人を少なくする必要があります。

附中生全員が、このことを当たり前の日常にすれば、ウイルスと「うまく向き合い」ながら、学校生活を送ることができます。

4 症状

- 1 感染から約5日間(1~14日間)の潜伏期
- 2 かぜのような症状(発熱、せき、たん、のど痛、鼻汁等)だるさ、味・臭いを感じない等の出現
- 3 一部の人は、はく、げりなどの消化器症状
- 4 それら症状が比較的長く、約7日間持続
- 5 無症候のまま推移する感染者もいる。
- 6 熱が高くなくても、だるさがとても強いことがある。

5 新型コロナウイルスの生存期間

空気中	3時間
銅の表面	4時間
ボール紙・衣服	1日
プラスチック表面	2~3日
ステンレス表面	2~3日

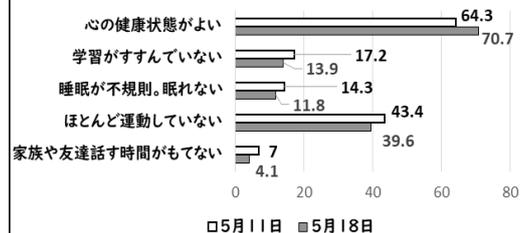


ウイルスは色々なところについています。だから、手洗いが大切です。

心の健康状態が改善しています。

登校日や動画配信授業も始まり、生活リズムも改善しています。しかし、まだ運動不足の人がいます。再開に向けて、体を動かしましょう。

心の健康観察の結果(メール) (%)



【定期健康診断の日程】感染予防に努めながら行います。

項目	実施日時	対象者
聴力	6/4(木) 6限	1AB
	6/8(月) 6限	1CD
	6/9(火) 6限	3AB
	6/10(水) 5限	3CD
身長・体重・視力	6/11(木) 2, 3限	全校
尿検査	6/24(水)	全校
心臓検診	6/19(金) 9:15~	1年
歯科健康診断	8/19(水) 13:30~	1年・2年AB
	8/26(水) 13:30~	2年CD・3年
耳鼻科検診	9/3(木) 13:30~	2年



「うつらない」「うつさない」ため、自分と大切な人を守るため、皆さんができることは次のことです。

授業再開後の

学校生活で気を付けること



毎日の健康観察

- ①体温測定
- ②発熱等がある場合は、無理せず療養



手洗いの励行

- ①登下校時 ②移動教室の後
- ③昼食の前後 ④清掃後



マスクの常時着用

- ・咳エチケットの徹底
- 部活や教科の先生から指示がある時はマスクなし



「3密」の回避

- ・ソーシャル・ディスタンスを意識
- ①登下校時 ②授業中 ③休憩時間



適切なコミュニケーション

- ①昼食時の会話禁止
- ②休憩時間の過ごし方



清潔な学習環境

- ①常時換気
- ②無言清掃と共用部分の教員による消毒

附属中学校生徒指導部

- ・朝の健康観察は、これまでと同じです。相談室前でカードをすぐに取り出せるようにします。
- ・「かぜをひいたら休む勇氣」をもちましょう。登校後も、具合が悪い時はがまんをせずに、先生に申し出ます。

- ・一番大切なことです。
- 手洗い ALL(みんなで一斉に)**
- ・昼食前、教科の先生から指示があった時、清掃後、部活後

- 手洗い SELF(自らすすんで)**
- ・登校後、昼休み等の外から教室に入る時、トイレの後、昼食後、図書室入室の前、部活前、その他共用する物を使った時、せき・くしゃみ・鼻をかんだ時

- ・マスクは外側を触れずにゴムを持って着脱し、はずしたマスクは内側に折ります。
- ・時々マスクをはずして水分を補給します。

- ・両手を広げて届かない距離をとります。
- ・授業中は前を向き、話し合う時も机は離れたまま、向かい合わないにします。

- ・人の近くで大声で話してはいけません。
- ・昼食や並んで移動するとき、マスクを外した時は無言です。
- ・昼食のとり方は先生の指示どおりです。
- ・昼休みは、3密を守り、ゼロ密を目指します。しばらくは身体接触のない、マスクをしてもできる息が切れない遊びをします。

- ・窓とドアは開けておきます。
- ・ふだんとちがう清掃方法です。先生の指示どおりにしてください。

その他

- ・部活については、部活の先生の指示どおりです。
- ・公共の乗り物を使用する人はマスク着用、下車後のすみやかな手洗い、顔や目を触らない、触ったら顔を洗うことも気をつけてください。

創立より続く「自主自律の精神」を大切に、先生に言われなくても、ゼロ密を目指し、自分たちで考えて行動しましょう。

【保健室から】

久しぶりに学校で授業をしている先生方と生徒の皆さんは、とても楽しそうに見えました。

感染予防への意識は一人一人ちがいます。「新しい生活様式」は、附中という場で、多くの人が互いに気持ちよく生活するための大切なルールとマナーです。感染予防のためのルールを守りながら、楽しむ時は楽しむ、笑う時は笑って、楽しく安全な時間を一緒に過ごせるといいですね。

密です。密です。

